


## Windows が提供する Web ブラウザ(Microsoft Internet Explorer 8)の機能

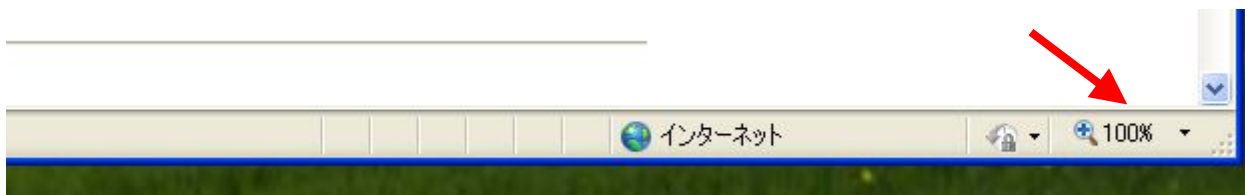
Windows が提供する Web ブラウザのアクセシビリティ・ユーザビリティへの取り組みを調査 <http://www.microsoft.com/japan/enable/products/ie8/default.mspx> し、機能を洗い出ることにより、利便性・操作面から提供されている機能に依存しなくても、せたくサイトホームページ内で、直接操作が出来ないかを検討する。

1. Web ページをズームする
2. Web ページの文字サイズを変更する
3. Web ページで使用される色を選択する
4. Web ページやドキュメントで使用されるフォントのスタイルやサイズを選択する
5. Web ページのユーザー補助設定を選択する
6. Web ページで文字を検索する
7. ホームページ支援ツール

### ① Web ページをズームする

Microsoft Internet Explorer 8 では、ズームでページを拡大して、Web ページを読みやすくすることができます。ズームを使うと、文字、画像、コントロールを含む Web 上のあらゆる要素の表示倍率を変更されます。ズームでは、Web サイトの書式設定に関係なく、Web サイトの表示倍率を変更できます。「Web ページの文字サイズを変更する」も参照してください。

- 1 Windows ロゴ キー  を押して、[スタート] メニューを表示します。
  - ・ 方向キーを使って [Internet Explorer 8] を選択し、Enter キーを押します。
- 2 ズームで Web ページを拡大/縮小するには、以下を実行します。
  - ・ Ctrl + プラス記号 (+) を押すと拡大され、Ctrl + ハイフン (-) を押すと縮小されます。



- ・ ズームで Web ページを拡大/縮小するには、以下を実行します。
  - Ctrl + プラス記号 (+) を押すと拡大され、Ctrl + ハイフン (-) を押すと縮小されます。

### ② Web ページの文字サイズを変更する

Microsoft Internet Explorer 8 では、文字のサイズを変更して、Web ページをより見やすくすることができます。文字のサイズを変更する場合は、画像やコントロールは元のサイズが維持され、文字のサイズだけが変更されます。文字のサイズが、Web ページの作成者によって明確に設定されている場合、設定を一時的に変更する必要があります。⑤「Web ページのユーザー補助設定を選択する」を参照してください。

- 1 Windows ロゴ キー  を押して、[スタート] メニューを表示します。
  - ・ 方向キーを使って [Internet Explorer 8] を選択し、
  - ・ Enter キーを押します。

2 Web ページの文字のサイズを変更するには、以下を実行します。

- ・ Alt + P キーを押して、[ページ] メニューを選択します。
- ・ X キーを押して、[文字のサイズ] を選択します。
- ・ 方向キーを押して、文字のサイズを [最大]、[大]、[中]、[小]、[最小] から選択します。
- ・ Enter キーを押します。



### ③ Web ページで使用される色を選択する

Internet Explorer 8 では、Web ページを見やすくするために、文字、背景、リンク、ポイント時の色を変更することができます。

1 Windows ロゴ キー を押して、[スタート] メニューを表示します。

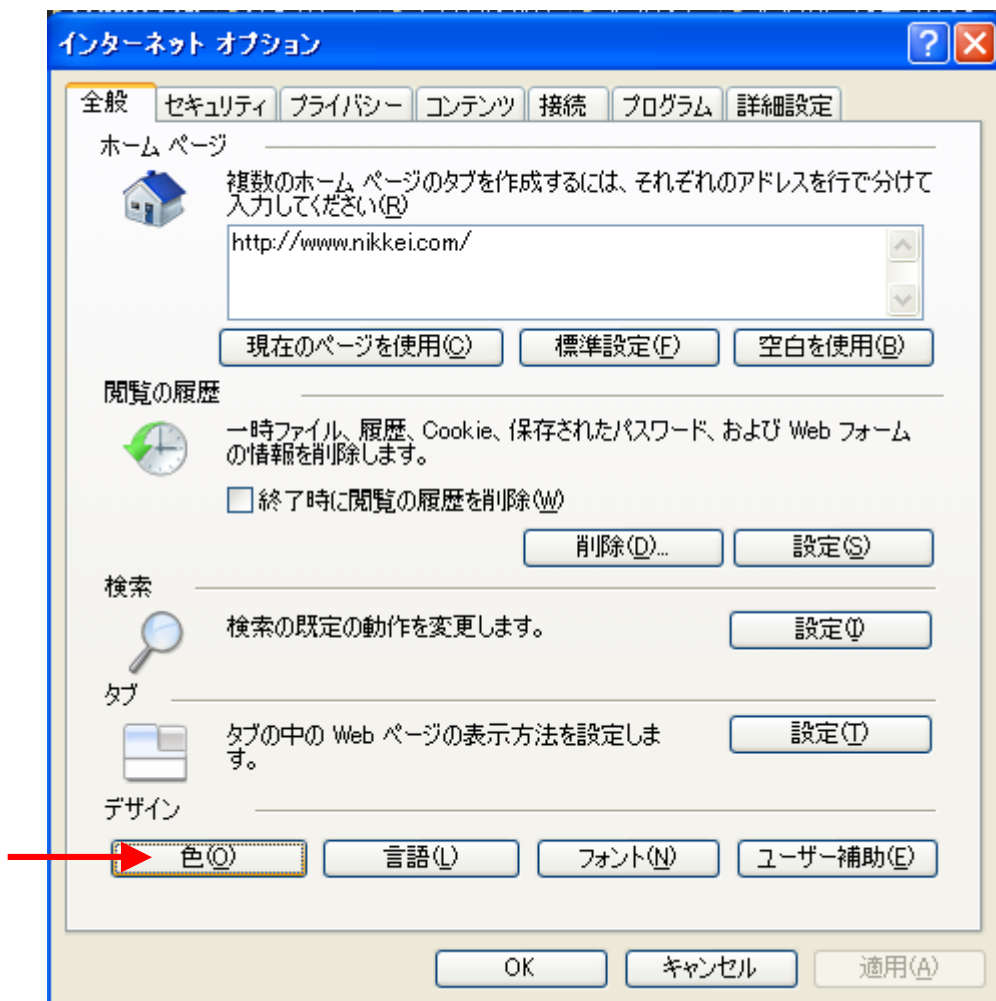
- ・ 方向キーを使って [Internet Explorer 8] を選択し、Enter キーを押します。

2 Internet Explorer 8 で、以下を実行します。

- ・ Alt + O キーを押して、[ツール] メニューを選択します。
- ・ O キーを押して、[インターネット オプション] を選択します。

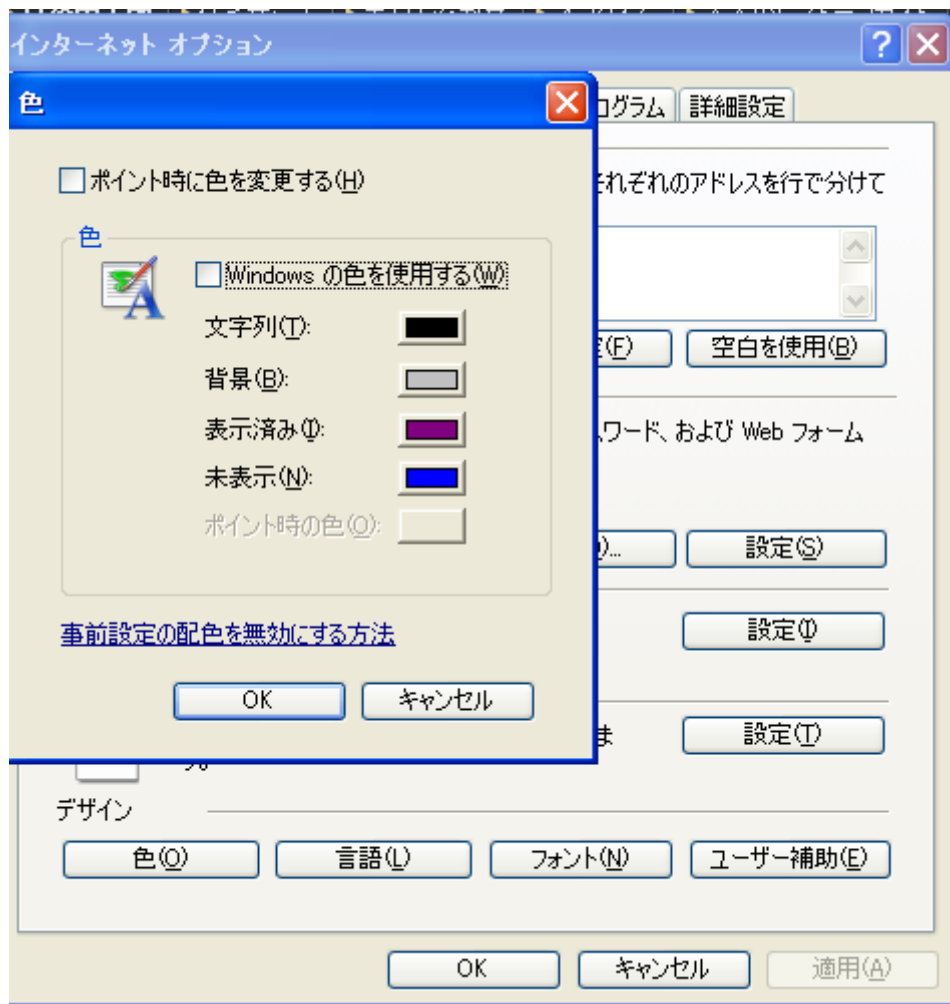
3 [全般] タブで、以下を実行します。

- ・ Alt + O キーを押して、[色] ボタンを選択します。

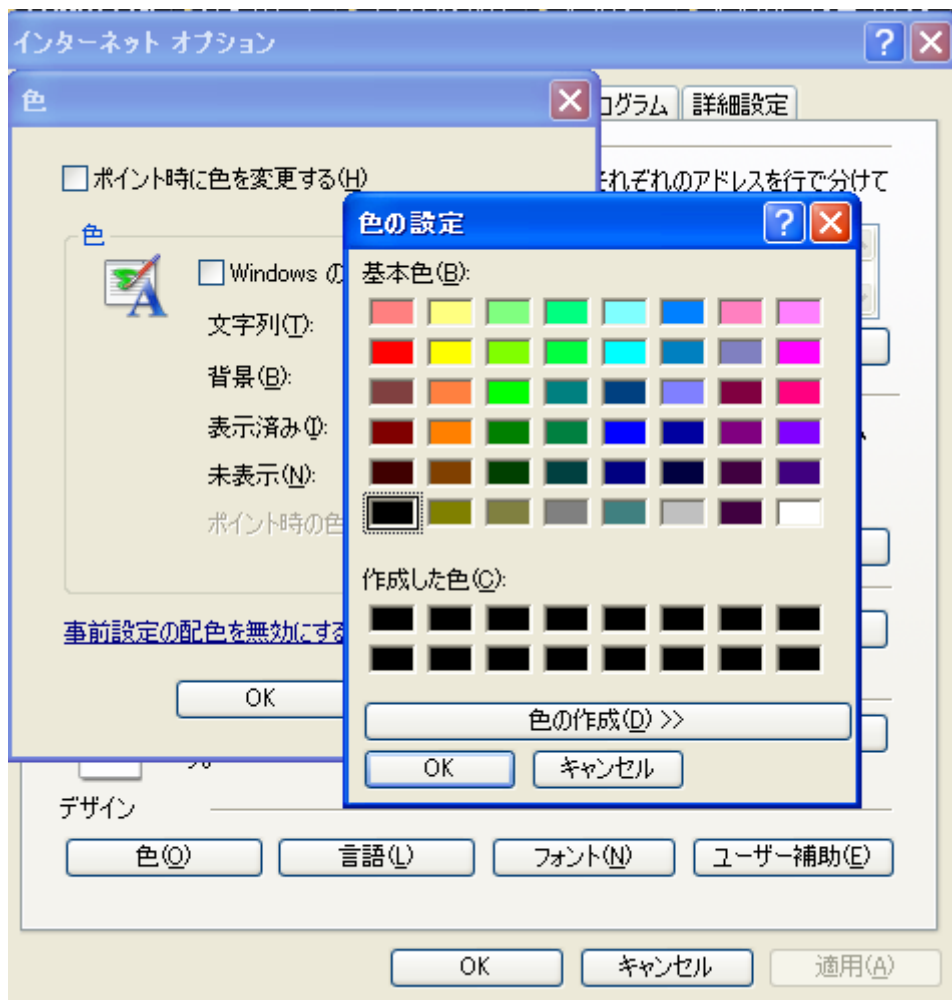


4 [色] で、以下を実行します。

- ・ Alt + W キーを押して、[Windows の色を使用する] チェック ボックスをオフにします。



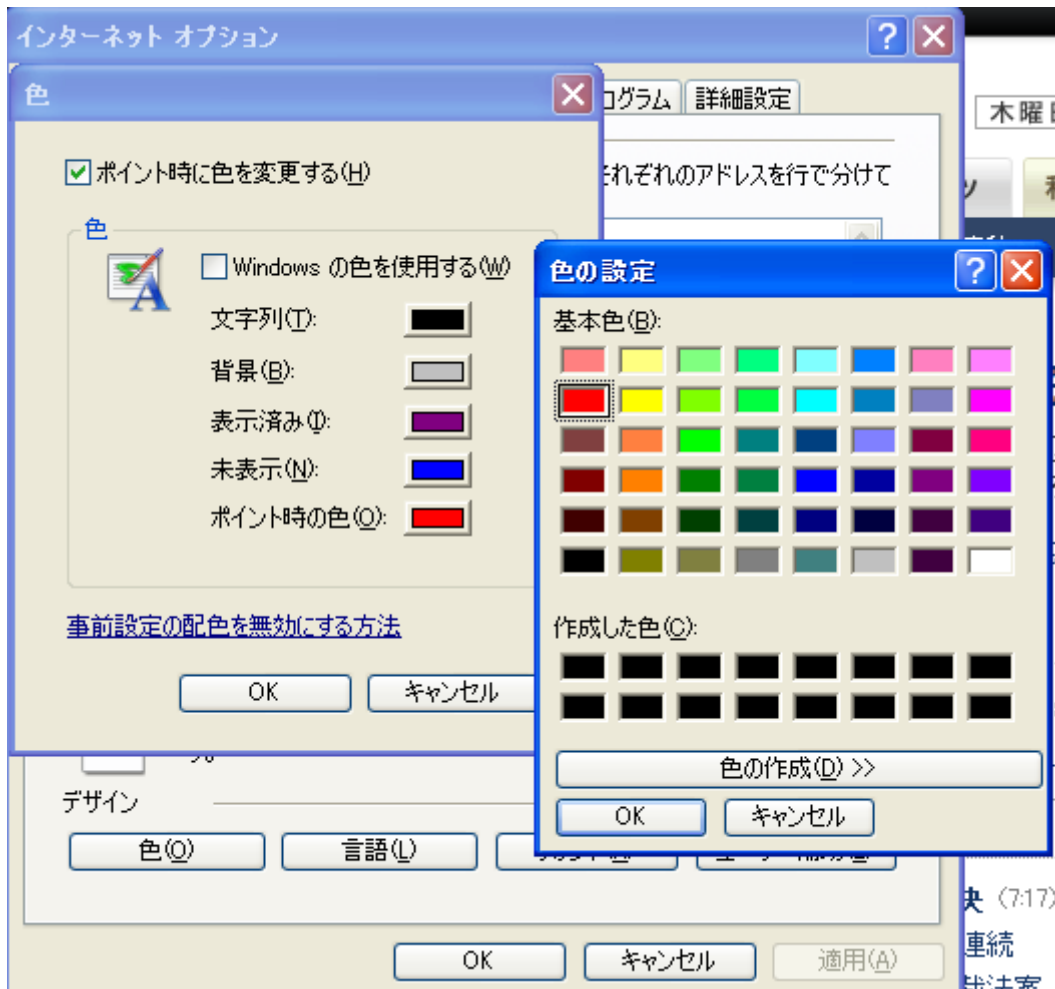
- ・ Alt + T キーを押して [文字列] の隣にあるカラー ボックスを選択し、方向キーを押して利用可能な色から文字の色を指定して、Enter キーを押します。



- ・ Alt + B キーを押して [背景] の隣にあるカラー ボックスを選択し、方向キーを押して利用可能な色から背景の色を指定して、Enter キーを押します。
- ・ Alt + I キーを押して [表示済み] の隣にあるカラー ボックスを選択し、方向キーを押して利用可能な色から表示済みのリンクの色を指定して、Enter キーを押します。
- ・ Alt + N キーを押して [未表示] の隣のカラー ボックスを選択し、方向キーを押して利用可能な色から未表示のリンクの色を指定して、Enter キーを押します。
- ・ Alt + O キーを押して [ポイント時の色] の隣にあるカラー ボックスを選択し、方向キーを押して利用可能な色からポイント時の色を指定して、Enter キーを押します。

5 マウスでリンクをポイントする際に色を変更するには、以下を実行します。

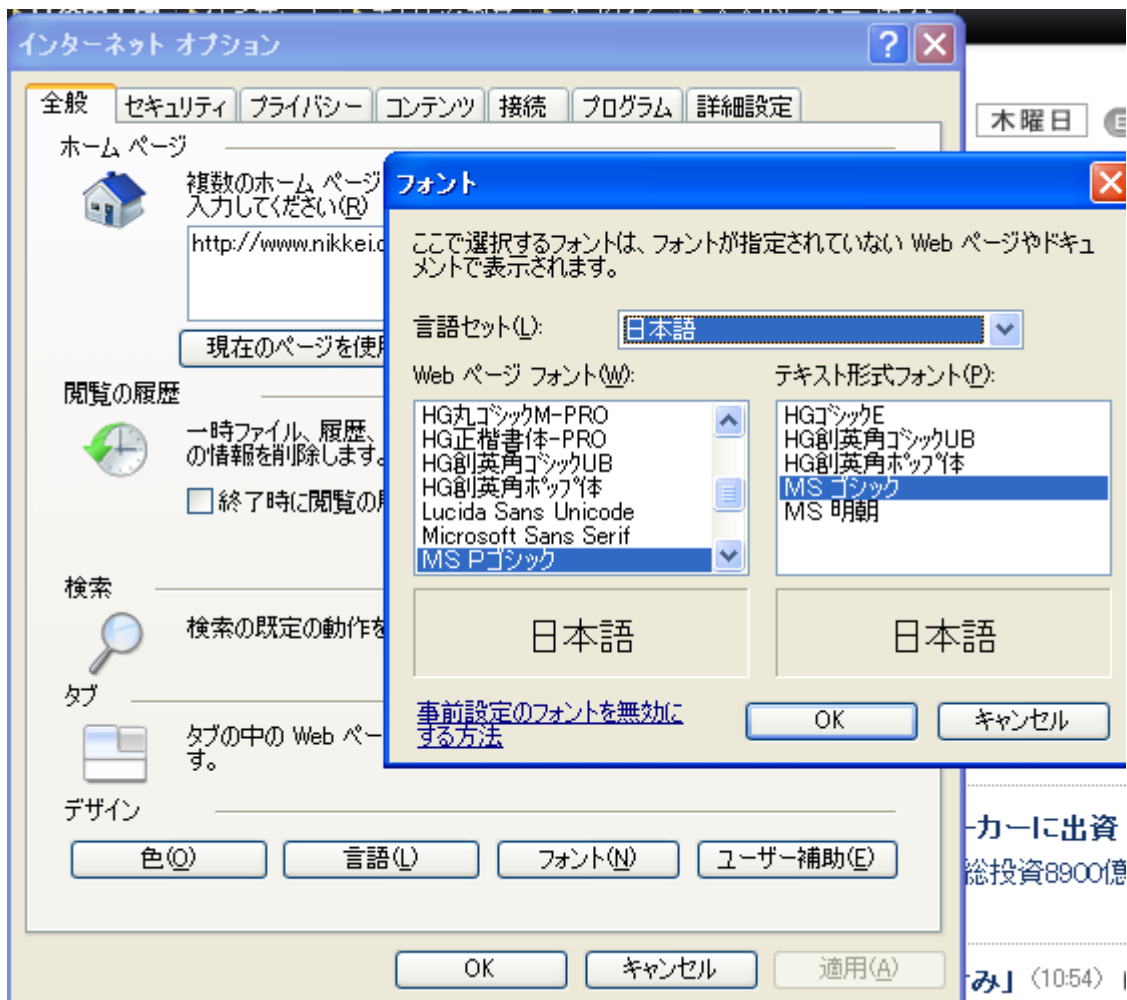
- ・ Alt + H キーを押して [ポイント時に色を変更する] チェック ボックスを選択します。それから、Alt + O キーを押して [ポイント時の色] の隣にあるカラー ボックスを選択し、方向キーを押して利用可能な色を指定して、Enter キーを押します。



④ Web ページやドキュメントで使用されるフォントのスタイルやサイズを選択する

Web ページやドキュメントで使用されるフォントのスタイルやサイズを選択して、フォントを読みやすく調節できます。

- 1 Windows ロゴ キー を押して、[スタート] メニューを表示します。
  - ・ 方向キーを使って [Internet Explorer 8] を選択し、Enter キーを押します。
- 2 Internet Explorer 8 で、以下を実行します。
  - ・ Alt + O キーを押して、[ツール] メニューを選択します。
  - ・ O キーを押して、[インターネット オプション] を選択します。
- 3 [全般] タブで、以下を実行します。
  - ・ Alt + N キーを押して、[フォント] ボタンを選択します。



4 [Web ページ フォント] で、以下を実行します。

- ・ Alt + W キーを押し、方向キーを使って一覧から使用するフォントを選択します。

5 [テキスト形式フォント] で、以下を実行します。

- ・ Alt + P キーを押し、方向キーを使って一覧から使用するフォントを選択します。
- ・ Tab + Enter キーを押し、[OK] を選択します。

## ⑤ Web ページのユーザー補助設定を選択する

Web ページで指定された色、フォント スタイル、フォント サイズを使用しないように Internet Explorer を設定して、ページをより見やすくすることができます。また、独自のスタイル シートを使って、ドキュメントの書式を設定することもできます。

1 Windows ロゴ キー を押し、[スタート] メニューを表示します。

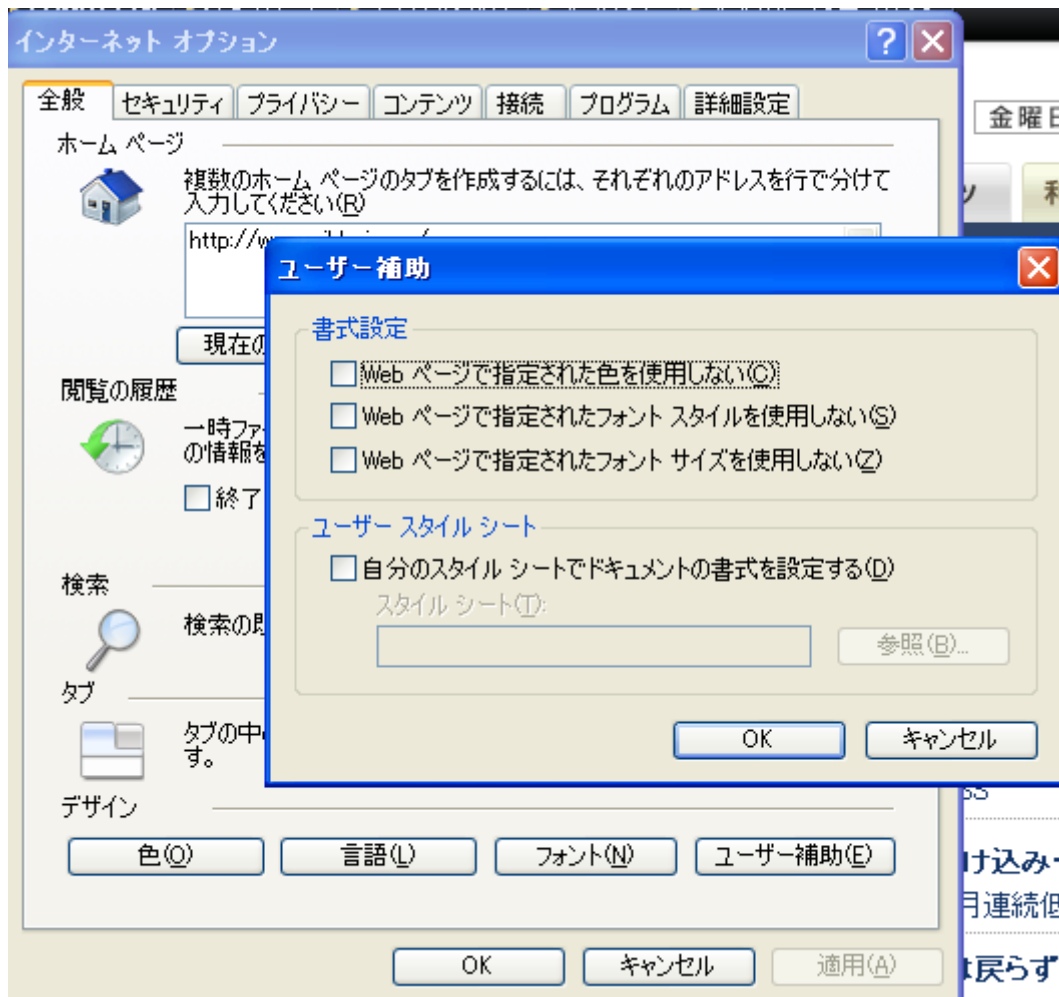
- ・方向キーを使って [Internet Explorer 8] を選択し、Enter キーを押します。

2 Internet Explorer 8 で、以下を実行します。

- ・Alt + O キーを押し、[ツール] メニューを選択します。
- ・O キーを押し、[インターネット オプション] を選択します。

3 [全般] タブで、以下を実行します。

- ・Alt + E キーを押し、[ユーザー補助] ボタンを選択します。



4 [書式設定] で、以下を選択します。


- ・[Web ページで指定された色を使用しない]: Web ページで指定された色をブラウザで使用したくない場合、Alt + C キーを押して選択します。
- ・[Web ページで指定されたフォント スタイルを使用しない]: Web ページで指定されたフォント スタイルをブラウザで使用したくない場合、Alt + S キーを押して選択します。
- ・[Web ページで指定されたフォント サイズを使用しない]: Web ページで指定されたフォント サイズをブラウザで使用したくない場合、Alt + Z キーを押して選択します。

5 独自のスタイル シートを使って Web ページの書式を設定するには、[ユーザー スタイル シート] で以下を選択します。

- ・[自分のスタイル シートでドキュメントの書式を設定する]: Alt + D キーを押して選択します。
- ・[スタイル シート]: Alt + T キーを押してスタイル シート名を入力するか、Alt + B キーを押して [参照] ボタンを選択し、使用するスタイル シートを指定します。

#### ⑥ Web ページで文字を検索する

テキスト ボックスに語句を入力するたびに Web ページ上の一致する語句が強調表示されるので、ページをすばやくスクロールして、探している語句のすべての候補を簡単に確認することができます。

Windows ロゴ キー  を押して、[スタート] メニューを表示します。

- ・方向キーを使って [Internet Explorer 8] を選択し、Enter キーを押します。

- ・ Alt + E キーを押して、[編集] メニューを選択します。
- ・ F キーを押して、[このページの検索] を選択します。



- ・ タブ行の [検索] ボックスに、ページ上で検索する語句を入力します。一致する語句の数が [オプション] ボタンの隣に表示され、さらに、語句が最初に登場する位置までページが自動的にスクロールします。



- ・ 語句の次の候補に移動するには Enter キーを、前の候補に移動するには Shift + Enter キーを押します。

## ⑦ ホームページ支援ツール

## 1. WebUD とは

インターネット上のホームページを見る際に、

- ・ 文章を音声で読み上げてほしい！
- ・ 文字や図を大きくして見たい！
- ・ 文字色や背景色を変えて見たい！
- ・ 漢字に読み仮名をふってほしい！
- ・ マウスやキーボードが使いにくい、あるいは、使えないので他の入力装置を使いたい！

といった要望にお応えする支援ツールです。

使用許諾条件に同意していただき、セットアップファイルをダウンロード後、インストールしてお使いいただけます。なお、ダウンロードは1回だけです。2回目以降はデスクトップ上のアイコン、あるいは、スタートメニューから起動し、継続してお使い頂けます。

読み上げ、ひらがな、小さく、大きく、色変更などの機能によって、ホームページの表示や操作環境を調整できます。

注：URL 国立特別支援教育総合研究所 <http://www.nise.go.jp/>、発達障害教育情報センター <http://icedd.nise.go.jp/>以外にアクセスした場合は、読み上げ、ひらがな、小さく、大きく、色変更の操作ボタンは選択できない状態になりますが、継続して WebUD を利用してホームページを見ることができます。

[http://www.nise.go.jp/webud/whatis\\_webud.html](http://www.nise.go.jp/webud/whatis_webud.html)

### ・ ダウンロード

<http://www.nise.go.jp/webud/about-webud.html>

### ・ 使い方

[音声で読み上げる](#)

[漢字に読み仮名をふる](#)

[文字や図の大きさを変える](#)

[文字色や背景色を変える](#)

[フォントを変更する](#)

[読み上げ、ひらがな、小さく、大きく、色変更、フォント変更の機能を無効にする](#)

[お気に入りに追加、削除する](#)

[印刷する](#)

[色々な設定を変える](#)

[ソフトウェアキーボードを使う](#)

[キーボードで操作する](#)

<http://www.nise.go.jp/webud/tukaikata.html>

同ソフトをインストールしなくても島根県ホームページ <http://www.pref.shimane.lg.jp/>が、サポートしている例。

## 2. スクリーンリーダー

NVDA は、視覚障害者のユーザーが、晴眼者と同じように、コンピュータと OS 以外の出費をしなくても Windows が利用できるようにとの目的で開発され、現在も進化を続けている無料でオープンソ

ースの Microsoft Windows オペレーティングシステム用のスクリーン・リーダーです。  
オーストラリアの Michael Curran 氏をはじめとした多くの人たちによって、2006 年より開発され、20ヶ国語以上の言語に翻訳されています。NVDA はまだ開発途中のスクリーン・リーダーであり、予期せぬ問題を含んでいる可能性があります。商用スクリーン・リーダーには及びませんが、Windows 上の基本的な作業であれば NVDA を用いて行うことができます。

アクセシビリティ Blog が紹介をしている

<http://accessibility.mitsue.co.jp/>

日本語版の NVDA <http://groups.google.com/group/nvda-japanese-users/web/nvdajp>

が有りダウンロードし試すことが出来る。インストール方法は、2009年03年  
<http://accessibility.mitsue.co.jp/archives/2009/03/> をクリックすると音声と文字で案内あり。

## 2. 音声認識

ホームページでの意見を求めることに対し、文章を入力するぐらいで、ほとんどが、Word等を使用して文章を作成する時に、必要と思われる。

音声認識ソフト ドラゴンスピーチ <http://blog.livedoor.jp/ninsiki/archives/18561164.html>

Julius <http://julius.sourceforge.jp/>

## 3. 点字の入出力

HPの記事を点字出力は、ホームページ内でサポートするよりは、下記のようなソフトを使用することをお勧め。

IBM の「点字編集システム」、フリーの点字エディタ「ウィンビー」、高知システムの PC-TALKER に付属の6点入力ドライバ「KTOS98」、システムソリューションセンター栃木の95READER に付属の6点入力ドライバなど、WINDOWS 環境で6点入力を可能とするソフトが増えてきました。

<http://park1.aeonnet.ne.jp/~voicenet/6ten.htm>